

フラットディスプレイスタンド(PMC-1400M)組立説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

- この説明書は、製品の組立て方、使い方、使用上の注意事項について記載しております。
- ご使用前に必ず、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- また製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

[製品重量] 約 28.7 kg [静耐荷重] ディスプレイ取付け 40 kg / トレイ 5 kg

組立てをはじめる前に

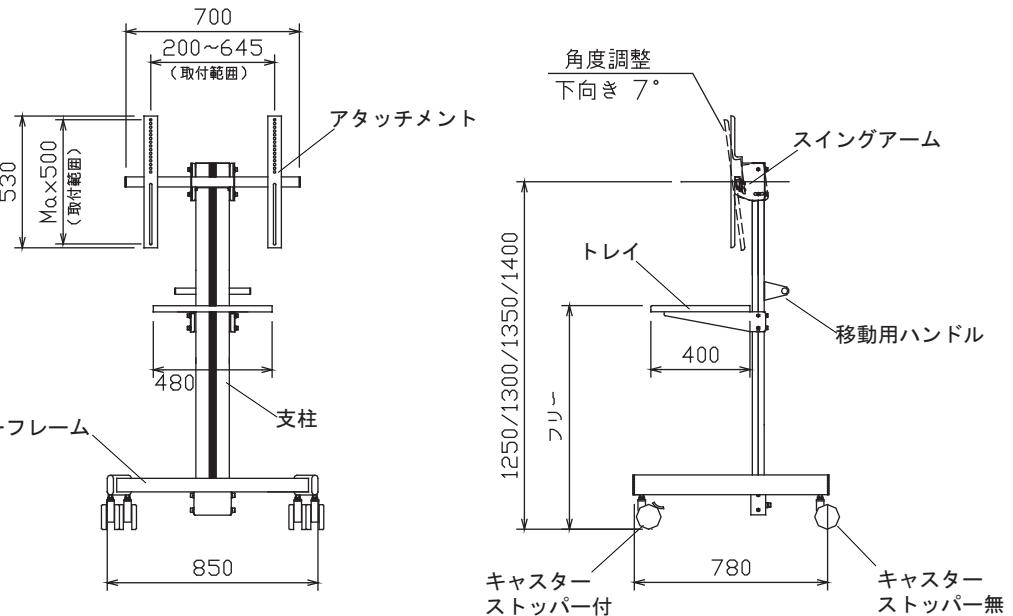
- 組立てるまえに必ず、部品表と組立完成図をご覧になり、内容物をご確認ください。
- 組立作業をする場合は、カーペットの上か、毛布などを敷いた所で、床や製品を傷つけないようにご注意ください。
- 組立にあたっては、プラスドライバー（中型）をご用意下さい。

※最後に裏面の安全上の注意を必ずお読み下さい。

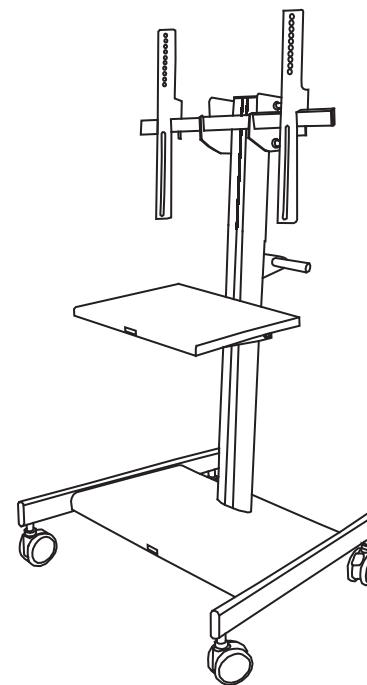
品番	品名	数量	外観図	品番	品名	数量	外観図
1	キャスター フレーム	1		9	トレイ 取付板	1	
2	キャスター スッパー無	2		10	トレイ 固定金具	2	
3	キャスター スッパー付	2		11	配線カバー	2	
4	支柱	1		12	六角レンチ M10用	1	
5	スイングアーム	1		13	六角レンチ M8用	1	
6	アタッチメント	2		14	スパナ	1	
7	移動用ハンドル	1		15	ビスパック	別紙の通り	
8	トレイ	1					

寸法図参照

寸法図



完成図



1 キャスターの取付

キャスター フレームのナットが見える面上にして前側にキャスター（スッパー付）、後側にキャスター（スッパー無）、スプリングワッシャx4をスパナを用いてしっかりと締めて下さい。

2 キャスター フレームと支柱の組立

キャスター フレームに支柱（前後の向きを確認して下さい。）を差し込み、キャスター フレームの下、横側4ヶ所をM10×35キャップボルト、スプリングワッシャ、ワッシャで上下2ヶ所を締め付けます。
また、前側をM10×35と後側をM10×45のキャップボルトで締め込み支柱の傾きを固定します。

3 ハンドルの組立

移動用ハンドルを支柱の背面にM8×30キャップボルト、スプリングワッシャ、ワッシャで上下2ヶ所を締め付けます。

4 スイングアームの組立

スイングアームを支柱の上部にM8×30キャップボルト、スプリングワッシャ、ワッシャで上下2ヶ所を締め付けます。
取付位置は4段階で調整出来ますので好みの高さで調整して下さい。
取付けた後、背面の小窓の縦のラインが支柱の溝と平行になっているか確認して下さい。これでスイングアームの水平を確認します。

5 アタッチメントの取付

アタッチメント2個を固定ネジが外側になるようにディスプレイ背面に取付けます。
付属のビスピックよりディスプレイ本体に設けられたネジ寸法にあった物を選定の上、取付けて下さい。
アタッチメントには上部に丸穴、下部に長穴が設けられております。
先に上部丸穴を基準にネジ固定し、続いて下部長穴をネジ固定して下さい。

6 ディスプレイの取付

ディスプレイによってはディスプレイ背面とアタッチメントの間に樹脂スペーサーが必要な機種があります。必要時にはビスピック中の樹脂スペーサーを使用の上、取付けて下さい。
付属ビスで合わない機種があれば、お客様にてご用意していただき、確実に締結してください。

7 ディスプレイの角度調整

ディスプレイの角度は0度～7度の調整が可能です。
スイングアーム側面のボルトM8を緩め、調整してください。

警告
角度調整用ボルトを緩める際は、ディスプレイが急に傾斜しない様に、下部を支えて下さい。

8 トレイの取付

トレイ取付板に固定金具をM8×16キャップボルト、スプリングワッシャ、ワッシャで2個取付けます。（この時、完全に締め込まないようにして下さい。）
支柱の溝に固定金具を縦向きに入れ完全に入ったことを確認したら横向きになるように回転させてしっかりと締め込んで下さい。
(トレイの高さは自由に調整できますので好みの高さで調整して下さい。)

※安全上のご注意

安全にお使い頂くため、必ずお守りください。

警告 この表示欄は、『死亡または重傷を負う事が想定される危険の程度』です。

警告

※組立方法はこの説明書に従って施工して下さい。
※組立は、必ず取扱店又は当社に依頼下さい。

トレイ取付板が固定できたらM8×20キャップボルト、スプリングワッシャ、ワッシャで上下2ヶ所を締め付けます。

安全のために必ず守ること

- この取扱説明書で使用している表示と意味は次のようにになっています。



表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに
「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容

表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに
「傷害を負う可能性または物理的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容

- 図記号の意味は次のとおりです。

	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従って、おこなってください。
--	-----------------	--	---------------------

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。



●お客様自身で商品の改造は絶対にしないでください。
→変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。



●設置後、移動後は必ずキャスターのストッパーをロック位置にしてください。
→誤った設置や調整は、転倒してけがの原因になります。



●フラットディスプレイの取付以外のご使用は絶対になさらないでください



設置するとき

●設置作業は必ず2人以上で行って下さい。
→重量物が落下して怪我の原因になります。



●床に傾斜や段差のある不安定な場所には設置しないでください。
→転倒してけがする恐れがあります。



●屋外での使用や水漏れを避けてください。
→さび・変色の原因となります。



●ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。
→T.V.が落下してけがの原因になります。



使用するとき

●乱暴な扱いや用途以外の使用はしないでください。
→けがや故障、破損の原因になります。



●記載されている耐荷重以上は乗せないでください。
→商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。



●商品の上に足を掛けたり、腰掛けたりしないでください。又、小さいお子様が近くで遊ばないよう
注意してください →商品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります

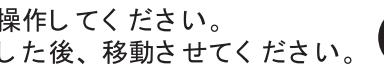


●使用中にネジの緩みによるガタツキが生じた場合は締め直してください。締め直してもガタツキが
直らない場合は使用を中止してください。→そのまま使用しますと、変形や転倒を起こす原因になります。

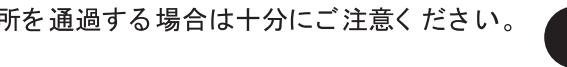


移動させるとき

●商品を移動させるときは、転倒防止のため2名以上で操作してください。
→1名は本体を操作、もう1名は安全確認をした後、移動させてください。



●移動する際に段差のある所や、ジュウタン等柔らかい所を通過する場合は十分にご注意ください。
→転倒してけがする恐れがあります。



アフターサービス

- この説明書には保証書が付属しています。保証期間はお買い上げ日より1年間を保証期間とさせていただきます。
保証期間中の修理は以下の保証規定に基づいて修理させて頂きます。また保証期間の経過後でも、修理により能が維持できる場合はご要望により有料にて修理させて頂きます。

保証規定

- 1、保証期間内に取扱説明書にしたがった正常な状態で故障した場合には無料修理をさせて頂きます。
- 2、保証期間内に修理の必要が生じた場合には製品と保証書（取扱説明書）をご確認のうえ、販売店、または弊社修理窓口までご連絡ください。
- 3、保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - a)保証書にお買い上げ日の年月日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合、及び本書の字句を故意に書き換えた場合。
 - b)火災、地震、水害、落雷、その他天変地異による故障及び損傷。
 - c)使用の誤り、乱用、改造等による故障及び損傷。
 - d)その他、弊社の責に帰し得ない事由により生じた故障や損傷。
- 4、本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan

保証書

品 名	ディスプレイスタンド		型 式	PMC-1400M
お 客 様	お 名 前	様		
	ご 住 所	〒	-	
	ご連絡先	-		
販 売 店	お買い上げ日	年	月	日
	保証期間	お買い上げ日より1年間		
	店名・住所・電話番号			

- この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意ください。

※改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

お手入れの仕方

- ・通常のお手入れとして、時々乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。
汚れがついたときは5~6倍に薄めた中性洗剤でふき取り、水拭きした後、乾いた布で、から拭きしてください。
ベンジンやシンナー系溶剤で拭いたり、ぬれたまま放置しないでください。
サビや変色の原因になります。

裏面もよくお読みください。
組立て方などを記載しております。

 株式会社 ケイアイシー
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11
TEL. 03-3357-4839(代)
<http://www.kic-corp.co.jp>

取説No. 130823

MADE IN JAPAN